

ひまわりプロジェクト 通信 2014

ひまわりプロジェクト DE OIL 2014 事務局

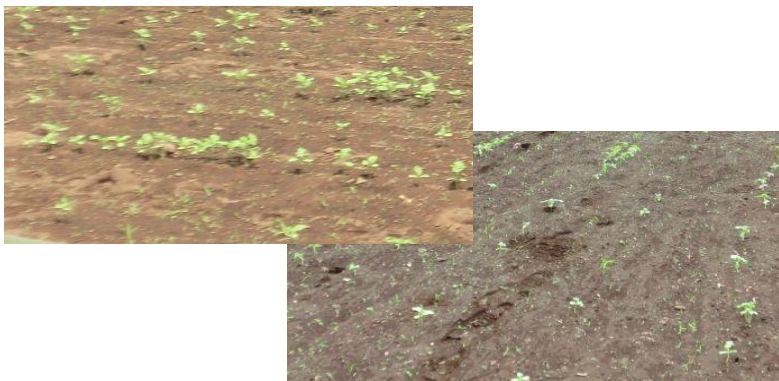


通信No. 4

平成26年7月3日

◆ 7月2日(水), 3日(木) 間引き・補植・迷路作り

きれいに種をまけなかったところがあって、ひまわりの苗がないところや、逆に、混雑しているところがあります。混雑しているところから、苗をとります。(「間引き」と言います。)この苗を足りないところに、植えます。これを「補植」と言います。



No.3 ひまわりの苗の本数



最初は、およそ、5,000本くらいの苗が植わってますヨ。
ひまわり迷路の通路を作ると、最後は、およそ、3,000本くらいになります。



これから、雑草もどんどん伸びてしまいます。左の写真は、2週間後くらいの去年の写真です。
これから何回も「除草」を繰り返します。作物を育てるのは、雑草との戦いなのです。

米川先生がデザインしてくれた迷路を、カラーテープを使って畑に描いていきます。

広い畑に、テープの迷路ができました。
テープの迷路図をもとに、通路の苗を抜いて、苗の足りないところに植えます。



むかし、ガラス食器などが割れないようにクッションにした植物を知っていますか？

りっぱな迷路ができるように、みんな頑張ってます

次回は、ひまわり迷路公開のお知らせです！

この事業は、東大生態調和農学機構(東大農場)と西東京市が共同で行っています。市民、市民活動団体、小学生が参加してひまわりを育て、ひまわり油をしぼる体験をしています。一連の体験をとおして、食と資源循環について学びます。